

那覇港（泊ふ頭地区）大型クルーズ船バース供用開始

平成21年9月18日、那覇市若狭の那覇港泊ふ頭地区に、県内で初めて大型旅客船の専用バースが供用しました。

本施設は、延長340m、水深 - 10mのバースと連絡橋（若狭1号線）からなり、最大11万トン級の大型クルーズ船に対応するとともに、災害時には緊急物資輸送施設として利用できる耐震機能を有している施設です。

9月21日には、第1船目のクルーズ船「スーパースターリブラ」が無事寄港しました。

那覇市街地へも徒歩30分圏内の利便性から、多くの旅客が徒歩で散策する様子が見受けられ、地域の活性化とともに沖縄県のリーディング産業である観光への貢献が期待されるそうです。

今後は、連絡橋（若狭2号線）、港湾施設用地及び旅客ターミナルを整備し、本施設の整備を完了する予定です。

